

# 福島県相馬市との連携概要書

## たくましく。地域、暮らしをともに創り、誇りをもてる市



福島県の東北端に位置し、西部に阿武隈山系の山地・丘陵地を、中部・東部に平坦地と太平洋を配した西高東低の地勢を形成し、この平坦地には地蔵川、小泉川、宇多川、梅川、日下石川の中小河川が東に流れ、太平洋及び内海の松川浦に注いでいます。

昭和29年、中村町、大野村、飯豊村、八幡村、山上村、玉野村、日立木村、磯部村の1町7村が合併して、相馬市制の施行に至っています。現在の本市は、重要港湾相馬港や相馬中核工業団地の開発によるインフラの整備に伴い、優良な企業の立地が着実に進み、雇用の創出をはじめとする様々な経済活性化効果を地域に与えています。



## 豊かな自然と気象条件に恵まれ発展する市

豊かな自然と適度な気象条件に恵まれた本市は、水稲単作地域である一方、稲作を中心とした、畜産や野菜、果樹、花き等の複合経営も展開・推進し、農業を基幹産業のひとつとして発展してきました。近年では、特にいちご等の施設園芸や、梨をはじめとする収益性の高い農産物の開発と市場開拓を推進しています。



## そうま復興米

「東京農大・東日本プロジェクト」の土壌肥料グループによって復興した水田から収穫し、復興のシンボル米として販売。相馬市内小中学校の児童・家庭にも贈呈されました。



- ◎市長：立谷 秀清（たちや ひできよ）
- ◎面積：197.79km<sup>2</sup>
- ◎人口：35,367人（世帯数：14,428世帯）
- ◎交通：東京より車で約4時間
- ◎主産業：農業、漁業、工業
- ◎教育：小学校9校、中学校4校、高校2校

## 東京農業大学との関係

### 東日本支援プロジェクト（H23年～継続中）

相馬市、現地関係機関（JAなど）、農家と連携し、東京農大東日本プロジェクトチームで各活動の支援をおこなっている。支援のチームは、1. 農業経営 2. 風評被害対策 3. 農地復元 4. 土壌肥料 5. 作物・栽培 6. 森林復元 7. 栄養改善・セラピー 8. コミュニティ再建の8つの分野で活動している。復興支援の一つとして、土壌肥料グループが「そうま復興米」を収穫、みんなで食べようプロジェクトなど企画し、支援しています。

## 東京農業大学出身者

- 横山 充 【元相馬市役所（S52年経済学科）】
- 信成 泰孝 【元宮城共済連（S48年造園学科）】
- 青田 茂 【(有)海鮮フーズ代表取締役（S51年畜産学科）】
- 阿部 謙司 【JA福島県経済連食料課（H5年経済学科）】
- 岩佐 聡 【そうま農業協同組合（H20年農学科）】

## 今後の交流の可能性

- 東日本大震災からの復興に向けての連携
  - ・被災地域の農業法人による6次産業化支援や経営アドバイス
  - ・津波復旧田の営農指導
- 交流事業推進に関する連携
  - ・東京農大教員及び学生と青年層を中心とした農家との情報交換
  - ・学生インターンの実施

### ◆東京農業大学の窓口教員

国際バイオビジネス学科 渋谷往男教授、半杭真一准教授、農芸化学科 大島宏行助教

### ◆相馬市の担当窓口

相馬市役所 産業部 農林水産課 課長 伊東 充幸  
〒976-8601 福島県相馬市中村字北町63番地の3  
TEL：0244-37-2120

締結日  
2018.12.20